

競争入札経過調書（最低価格落札方式）

件名 新潟空港用地造成外実施設計

開札年月日 令和3年6月23日（落札決定日 令和3年7月7日）

入札執行官署 東京航空局

落札金額 ￥21,219,000 -

落札者 株式会社エー・アール・イー

予定価格 ￥54,681,000 -

積算額 ￥54,681,000 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥49,710,000 -

調査基準価格 ￥43,417,682 - 調査基準価格の100/110 ￥39,470,620 -

低入札価格調査実施済 第1回 落札

| 入札参加者 | 第1回入札 | 第2回入札 | 摘要 |
|-----------------|------------|-------|--------|
| | 入札金額 | 入札金額 | |
| 株式会社エー・アール・イー | 19,290,000 | | 第1回 落札 |
| 株式会社東光コンサルタンツ | 29,700,000 | | |
| 株式会社日本空港コンサルタンツ | 39,500,000 | | |
| 株式会社駿府設計 | 辞退 | | |
| | | | |

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

低入札価格調査の実施概要

業 務 名 : 新潟空港用地造成外実施設計

調査を実施した業者名・住所 : 株式会社エー・アール・イー 福岡県福岡市早良区干隈5-25-20

| 項 目 | 内 容 |
|---|---|
| ① その価格により入札した理由 | 手持業務の状況及び保有する技術者の状況等に照らして、業務の適切な実施及び成果品の品質の確保を図りうること並びに手持機械等の状況、過去に実施した同種又は類似の業務の実績及び再委託会社の協力等に照らして、入札した価格で業務が実施可能であることについて調査した。各調査項目の確認を踏まえ、総合的に判断した結果、業務の適切な実施及び成果品の品質の確保を図りうること並びに入札した価格で業務が実施可能であることを確認した。 |
| ② 配置予定の技術者その他当該契約の履行体制 | 配置予定技術者については、管理技術者及び照査技術者を各1名、担当技術者を5名配置予定であるが、担当技術者を役割別に配置することにより、多岐に渡る業務内容を履行するための必要な体制を整えていることを確認した。また、再委託予定の業務内容については、測量業務に係る現場作業の再委託を予定しており、金額についても現場作業に係る金額を計上していることを確認した。 |
| ③ 手持ちの建設コンサルタント業務等の状況 | 管理技術者については1件、照査技術者は1件、担当技術者は各1件の手持ち業務があるが、本業務の実施に支障がでる恐れはないことを確認した。 |
| ④ 手持ち機械等の状況 | 測量機器について自社又は再委託予定先が機器を保有していることを確認した。 |
| ⑤ 国及び地方公共団体等から過去において受注・履行した建設コンサルタント業務等の名称及び発注者 | テクリスにて実在することを確認した。また、申請のあった業務については、本業務内容である用地造成設計と類似であることを確認した。 |
| ⑥ 経営内容 | 調査対象者は民間企業等発注の業務を複数受注しており問題ない。 |
| ⑦ 1から6までの事情聴取した結果についての調査検討 | 過去の実績より業務の効率化が図れることや社員構成が効率化されていることを前提に、東京航空局の受注実績は他の業務受注に多大な影響を及ぼし、今後の営業活動及び受注者の成長に不可欠であるとの経営判断のもと、人件費単価及び間接費の縮減が図られている。また、各項目において極端な差の差額率はなく全体的に低い金額となっていることから、本業務の適切な実施が可能と思慮される。 なお、調査対象者は類似業務実績や技術力を備えていることから成果品の品質の確保を図ることは可能と思慮される。 以上のことから、当該契約の内容に適合した履行がなされない恐れはないと判断される。 |
| ⑧ 5の建設コンサルタント業務等の成績状況 | 地方公共団体等において同種・類似業務の実績を有していることを確認した。 |
| ⑨ 経営状況 | 東日本建設業保証株式会社及び西日本建設業保証株式会社へ令和3年6月24日に確認－問題なし |
| ⑩ 信用状況 | |
| ⑪ その他必要な事項 | 特になし |